

## 令和7年度 第4回「ケアマネ勉強会」を開催しました。

12月26日（金）あすわひのきケアプランセンター 下鶴紀之 様を講師にお招きし、『心不全や口腔機能向上加算のアセスメントの視点で何？ ～そもそも他の方はアセスメント、どうしているのかな？～』をテーマに勉強会を開催しました。当日は50名のケアマネジャーの方々にご参加いただきました。

勉強会では、心不全は高齢者に多く、再入院を繰り返しやすい疾患であるため、医療と介護が連携したケアマネジメントが非常に重要で、

- 体重増加や息切れなどの心不全悪化サインを早期に捉える視点
- 他の病気も併発しており、特に腎疾患や糖尿病などの併存疾患の管理が重要
- 感染症の予防や貧血、腎不全の防止など、他の健康問題への対応

など、心不全という病気だけでなく、生活状況や家族の支援体制、不安や理解度といった心理面にも目を向ける重要性を確認しました。

参加者からは「Google マップを作り、本人の行動範囲を把握することが大切であると学びました」「イメージが沸くように伝えることが大切」等の感想をたくさんいただきました。年末の慌ただしい時期ではありましたが、学びに向き合う姿勢が会場全体に広がっていました。

今年一年の実践を振り返り、来年につなげる意味でも、年末最後の日にこのような勉強会を開催できたことは非常に意義深いものとなりました。

